「東三河みんなで子育てネットワーク」発足記念事業

汐見稔幸氏講演会＆ワークショップ

いま、子どもたちに必要なこと

地域の子育てを考える～わたしたちにできること～

子どもたちが健やかに育ち、子ども・家族・地域住民の笑顔あふれるまちでありたい・・・
それは誰もの願いです。では、子どもが健やかに育つために必要なことってなんでしょうか。

東京大学大学院教育学研究科教授を経て、２００７年１０月より白梅学園大学学長の
汐見稔幸先生をお迎えして講演会を開催します。

急速な社会環境の変化の中で、子育て環境も激変し、
子ども・子育てをめぐるさまざまな問題が起きています。

子どもが健やかに育つために必要なことはなにか、
親は、地域は、子育て支援者は何をしたらいいかなど、
汐見先生のお話を聞きながら、一緒に考えていきましょう。

皆様多数のご参加をお待ちしています。

日 時　平成19年12月16日(日)12:50～16:00(受付12:20～)

場 所　一宮生涯学習会館（Tel 0533-93-6030）集会室

内 容　〈さくらネット全体会〉

12:50～　開会　あいさつ
12:50～13:45　基調報告　「子育ての新たな支え合いと連帯」（調整中）
内閣府／田中　茂樹さん(少子･高齢化対策第一担当参事官補佐)
13:45～15:00　基調講演　「いま、子どもたちに必要なこと」
講　師 ： 汐見　稔幸さん(白梅学園大学　学長)
参加費 ： 1,000円

15:00～16:00〈分科会③〉子育て支援関係者対象 ワークショップ
「地域の子育てを考える～わたしたちにできること～」
会　場 ： 一宮生涯学習会館　集会室
講　師 ： 汐見　稔幸さん
参加費 ： 無料　※ 東三河で子育て支援活動を行う団体･個人･行政の関係者を対象とさせていただきます

託 児　あり 定員12名(先着順　11月30日(金)までに要予約※託児代別途)

講師プロフィール

汐見稔幸（しおみ　としゆき）　　現職：白梅学園大学　学長

１９４７年　大阪府生れ

東京大学教育学部卒、同大学院博士課程修了。東京大学大学院教育学研究科教授を経て、２００７年４月から白梅学園大学教授・副学長　１０月より学長。

専門は教育学、教育人間学、育児学。育児学や保育学を総合的な人間学と考えていて、ここに少しでも学問の光を注ぎたいと願っている。また、教育学を出産、育児を含んだ人間形成の学として位置づけたいと思っていて、その体系化を与えられた課題と考えている。三人の子どもの育児にかかわってきて、その体験から父親の育児参加を呼びかけている。保育者たちと臨床育児・保育研究会を立ち上げ定例の研究会を続けている。また同会発行のユニークな保育雑誌『エデュカーレ』の責任編集者でもある。

主 催 ： さくらネット〔恵の実・とよかわ子育てネット・NPO まんま〕

担 当 ： 特定非営利活動法人 恵の実（えのみ）

協 力 ： 内閣府　豊川ビジョンリサーチ
豊川市子ども課　豊川市生活活性課　豊川市福祉課

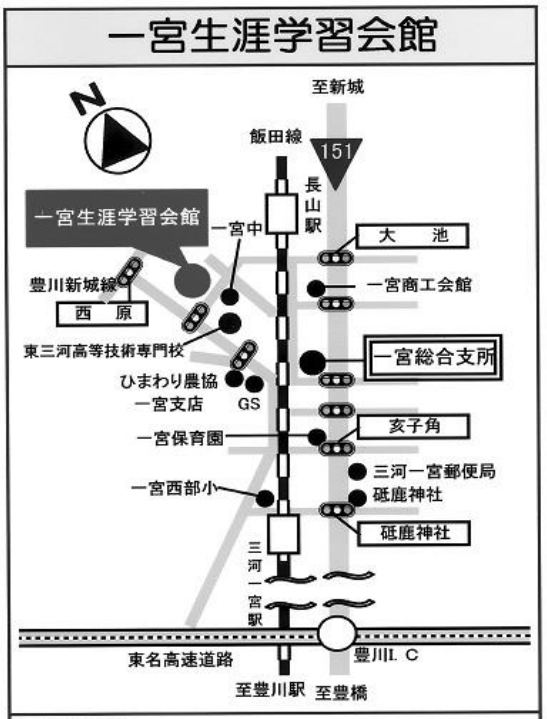
後 援 ：豊川市　豊川市教育委員会　豊川市社会福祉協議会
豊橋市　豊橋市教育委員会　豊橋市社会福祉協議会
御津町　音羽町　小坂井町　設楽町　東栄町　豊根村
愛知県　田原市　新城市　蒲郡市

～問い合わせ・申込み・託児予約先～
特定非営利活動法人　恵の実
豊川市上長山町東原 97-1
Tel／Fax 0533-93-6620

＊参加のお申込みについて＊

◎申込書に必要事項をご記入いただき、下記あてFAXにてご送付ください。

◎当日参加も可能ですが、準備の都合上、12月3日(月)までにお申込みください。



〈交通機関〉

・JR飯田線長山駅下車徒歩約20分

・自家用車 東名豊川インターから国道151号を新城市方面へ約2．5km直進し、一宮総合支所（旧一宮町役場）前の交差点を左折、その後約1km直進し2つ目の信号を右折後約500m

---

東三河みんなで子育てネットワーク　汐見稔幸氏「講演会」＆「ワークショップ」申込書

フ リ ガ ナ		ご 職 業	☆託児が必要な方へ ・お子さんの名前・年齢 （　　）（　　歳　　か月）
氏　　名			
ご 住 所	〒		ワークショップへの参加希望　有・無
電話番号	Tel　　Fax		その他（ワークショップ参加希望の方は所属）

※　記載いただいた内容は、本講演会の運営管理目的のみに使用させていただきますのでご了承ください。